



岐阜北週報

8月 会員増強及び拡大月間

| | | | | |
|------|--------|-------|--------|------------|
| □題 字 | 波多野 光裕 | □会 長 | 波多野 光裕 | |
| □例 会 | 毎週水曜 | □副会長 | 長野 鉄司 | 2011-2012 |
| □会 場 | 岐阜都ホテル | □幹 事 | 松野 秀計 | No.1413 |
| | | 会報委員長 | 西垣 康紀 | 11.8.31 発行 |

前回の記録

第 1412 回例会 8/24 (水)
クラブフォーラム (1)

担当：会員増強委員会

本日の予定

第 1413 回例会 8/31 (水)
クラブフォーラム (2)

担当：出席委員会

次回の予定

第 1414 回例会 9/7 (水)
慶祝行事
クラブフォーラム (3)

担当：新世代育成奉仕委員会

会長挨拶 【波多野 光裕 会長】

東日本大震災に際し、我が岐阜北ロータリークラブもクラブ資金より200万円、会員の浄財より100万円を義援金として拠出しました。この「義援金」という字は、元は「義捐金」と書き、「義」とは、「道理・条理」の意味から、その条理に従い利害を捨てて人道や公共の為に尽くすこととあり、「捐」とは、「捨てる」の意味から、私財を出して人を助けることをそれぞれ意味しているそうです。義捐金は日本赤十字社や中央共同募金会（いわゆる「赤い羽根」）などが窓口となって集められ、被災した都道府県が設置する義捐金配分委員会に全額譲渡されます。委員会には両団体や報道機関なども参加し、分配対象や金額が検討され、最終的に被災者に届けられます。

「義援金」とよく似た言葉に「支援金」があります。支援金は、被災地で活動するボランティア団体や各種NPOを支えるために使われます。この支援金を救済物資購入に充てて被災者に配ることもありますが、これは各団体の判断となります。被災者やボランティア団体ではなく被災した自治体に復興資金として使ってもらいたい人は、各自治体が設けている口座に直接振り込むこととなります。なお、日本赤十字社や中央共同募金会への義捐金や、最終的に国または地方公共団体に対して直接寄付したお金は、「特定寄付金」に該当するため、寄付金控除の対象となります。しかし、義援金が必ず対象になるわけではありません。街頭募金や募金箱の場合はそれを支払った証明が残りません。申告には義援金の窓口

会長挨拶 続き

となっている団体の証明書が必要となります。個人の場合は義援金から2000円を引いた額が寄付金控除の対象となり、所得の40%が上限となります。法人の場合は「国等に対する寄付金」等となり、全額が損金となります。また、職場の有志で組織した団体などの人格のない社団等に対して義援金を支払った場合は、寄付金控除の対象となりません。

私達が岐阜新聞を通じて支払った義援金は日本赤十字社に渡されていますが、ネットで検索すると8月3日現在、日本赤十字社と中央共同募金会・NHK・NHK厚生文化事業団の4団体に寄せられた東日本大震災の義援金総額は3087億円で、うち約4割に当たる1246億円が被災者に支給されているということです。また、2630地区に支払った義援金については、ガバナー会に集められています。8月9日付けのネットによると、ガバナー会に集められた義援金は9億6100万円で、被災地区に送られた義援金は、1億2300万円、残り8億3800万円はガバナー会にプールし、今後5年間かけて10億・20億の寄付として積み上げ、被災児童の奨学金と、5 for 1プログラムに使うことに決定とあり、そのうちの5000万円が管理運営資金、さらに5000万円を予備費とし、計1億円がガバナー会に保留するとありました。このことに対し、ネット上は批判の嵐。炎上するかもしれない様相でしたが、8月11日付けのネットによると、ガバナー会が義援金を全額被災地で使うよう決定とあり、一件落着となったみたいです。

出席報告

会員数：32名
 出席数：26/32名
 出席率：81.25%
 欠席者：6名（出席免除4名 93.75%）

ニコニコBOX

岡田 忍

・先日の若松学園キャンプには、多くの方にお手伝い頂き有難うございました。

原尾 勝

・残暑お見舞い申し上げます。若松学園キャンプには、委員長はじめご苦労様でした。ちょっといいことがありました。

国井省二

・今日、誕生日を向かえ58歳になりました。

委員会・同好会報告

○新世代育成奉仕委員長：山口八郎

・岐阜北ロータリーカップ2011バレーボール大会が9月4日（日）9時に、今回は国体の関係でJ Aアグリパーク鈴ヶ坂体育館で開催されます。多数のご出席を宜しくお願いします。尚、スリッパなど用意されていないこともあるかと思ひます。ご用意頂ければと思ひます。

○社会奉仕委員長：岡田 忍

・先日の若松学園キャンプには、多くの参加を頂き有難うございました。若松学園からは、39名の児童達、また、多くの先生に参加頂き楽しく過ごすことが出来ました。クラブからは、バーベキューの食材や飲み物を用意しましたが、会員の北川・谷田・前田会員には、豆腐、バナナ、椎茸などを差し入れ頂きました。本当に有難うございました。



委員会・同好会報告 続き



○IGM報告：森本 時夫テーマリーダー

・去る8月19日都ホテルに於いて、RI テーマ、心の中を見つめよう、博愛を広げるために全ての出発は、家庭と家族・良いことを継続してこそ更なる向上・社会は常に変化している、当、地区の活動方針である会員増強と会員数の維持・青少年育成の強化・ロータリー財団への支援・東日本震災への支援についてミーティングを行い、これ等の事を皆さんと確認いたしました。

出席者の方から、青少年育成・ロータリー財団・東日本震災などについては、それなりに運営、協力されている。また、当クラブとしては、1に増強2にクラブ運営費の節減にRI テーマ、地区方針に先駆け会員の全力を結集するときというのが皆さんの意見でした。

会員増強クラブフォーラム

○森本 時夫 会員増強委員長

昨年のフォーラムについては、会員増強と退会防止について検討頂きました。結果として4名の退会、増強無しという結果でありました。そして、予定者カードをお願いしたところ2名の推薦者カードを頂きました。このことを考えると、今回は皆さんからクラブに入会して頂きたいと思われる方を明記して頂き、そのリストから、全会員が推進委員となってチーム編成し、推し進めて行きたいと思ひます。また、明記して頂いた方が入会に際し障害となるような事があれば、その事を記入して頂きたいと思ひます。と同時にそれぞれ入会して頂く方に、推進して頂く方の会員名を明記して頂き、今後おし進めて行きたいと思ひます。最後に、増強にあたり問題点もあれば出して頂きたいと思ひます。

本日のフォーラムの結果、26名の方のリストを上げて頂きました。

会員増強クラブフォーラム 続き

- ・また、改善点として、入会金を5万円とする。
 - ・会費が高いため年会費を1年間免除する
 - ・毎週例会があるという説明の中で2週間に一回の出席をすればよいということにする。
 - ・ロータリー入会に対してのパンフレットを積極的に取り組んだらどうか。
 - ・ロータリー入会の案内を新聞で行ってはどうか。
 - ・例会に予定者を招待し、雰囲気味わって頂いたらどうか。
 - ・ビジターフィは、クラブ負担としてはどうか。
- 以上のご意見が出されました。

次回例会のご案内
第1414回9月7日(水)
慶祝行事
クラブフォーラム(3)
担当：新世代育成奉仕委員会

会報・広報8月担当 若山 和正